

## 特別会計の決算状況

### ■国民健康保険事業

加入者の保険税と国や道、市の税金を財源として病気のと きなどに医療費を負担し合う制度です。令和3年度決算では、9,583万円を次年度へ繰り越しました。

### ■介護保険事業

加入者の保険料と国や道、市の税金を財源として介護サー ビスを給付しています。令和3年度決算では、2億4,957万円 を次年度へ繰り越しました。

### ■後期高齢者医療

75歳以上の方と、65～74歳で一定の障がいのある方の医 療を国民みんなで支え合う健康保険制度であり、道内市町

村が加入する北海道後期高齢者医療広域連合が運営主体とな っています。令和3年度決算では、7,724万円を次年度へ繰り 越しました。

### 令和3年度特別会計決算状況

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	1,558,911	1,549,328	9,583
介護保険事業	1,476,464	1,451,507	24,957
後期高齢者医療	240,477	232,753	7,724
合計	3,275,852	3,233,588	42,264

## 企業会計の決算状況

### ■水道事業

市民の生活用水を供給しています。新設事業として美原町 などに配水管布設や、中央第4地区（北光小学校）に緊急貯 水槽を設置しました。また、改良事業では老朽化した配水管の 布設替えや、高丘浄水場管理棟の改築主体工事や錦多峰浄 水場遊離塩素計・ろ過池水位計の更新工事などを行いました。 収益的収支は3億5,317万円の黒字で、消費税と地方消費税 を整理した純利益は2億963万円でした。

### ■下水道事業

快適で衛生的な生活環境を保つため、宮前町や糸井地区な どの汚水管、雨水管の整備を行いました。また、管きよ以外の 施設では、汐見町中継ポンプ場の監視制御設備更新、高砂下 水処理センターの反応タンク設備ほか更新などを行いました。 収益的収支は8億1,556万円の黒字で、消費税と地方消費税 を整理した純利益は7億2,363万円でした。

### ■市立病院事業

急性期医療に対応した高度な先端医療を提供しています。 新型コロナウイルス感染症に対応するため、リアルタイムPCR 装置や人工心肺装置（ECMO）などを増備、更新しました。 収益的収支は16億135万円の黒字で、消費税と地方消費税 を整理した純利益は15億9,494万円でした。

### ■公設地方卸売市場事業

市民に安全・安心な生鮮食料品などの安定供給を図るため 卸売市場を開設しています。市場施設整備として、水産棟で シートシャッターの設置、売場床の改修、冷却設備の更新、青 果棟で売場床の改修などを行いました。また、令和3年10月 に水産物部と青果部に指定管理者制度を導入いたしました。

収益的収支は2,632万円の赤字で、消費税と地方消費税を 整理した純損失は3,131万円でした。

### 令和3年度企業会計決算状況

(単位：万円)

会計名	区分	収入	支出	差引
水道事業	収益的	322,733	287,416	35,317
	資本的	149,985	277,565	▲127,580
下水道事業	収益的	541,101	459,545	81,556
	資本的	209,852	387,771	▲177,919
市立病院事業	収益的	1,262,531	1,102,396	160,135
	資本的	148,986	184,489	▲35,503
公設地方卸売 市場事業	収益的	10,306	12,938	▲2,632
	資本的	1,435	8,350	▲6,915
合計	収益的	2,136,671	1,862,295	274,376
	資本的	510,258	858,175	▲347,917

企業 債 残 高	水道事業	1,624,142万円
	下水道事業	2,849,543万円
	市立病院事業	878,605万円
	公設地方卸売市場事業	8,567万円
	合計	5,360,857万円

## 財政健全化比率および資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、財政健全化に関する指標の公表を行っています。

令和3年度決算の指標は以下のとおりとなっています。

財政健全化比率		苫小牧市指標	早期健全化基準	資金不足比率	苫小牧市 指標	経営 健全化 基準
1	実質赤字比率 標準財政規模に対する、一般会計等の実質赤字 額の比率	—	11.41%	公営企業ごとの営業収益 に対する資金不足の比率	—	20.0%
2	連結実質赤字比率 標準財政規模に対する、全ての会計の赤字や黒 字を合算した「赤字」の比率	—	16.41%	水道事業会計	—	
3	実質公債費比率 公債費（地方債の元金・利子の支払いに要する 経費）、公債費に準じた経費の比重を示す比率	6.6%	25.0%	下水道事業会計	—	
4	将来負担比率 地方債残高ほか一般会計等が将来負担すべき実 質的な負債を捉えた比率	58.6%	350.0%	市立病院事業会計	—	
				公設地方卸売市場事業会計	—	